

Personal Laminator

パーソナル
ラミネーター

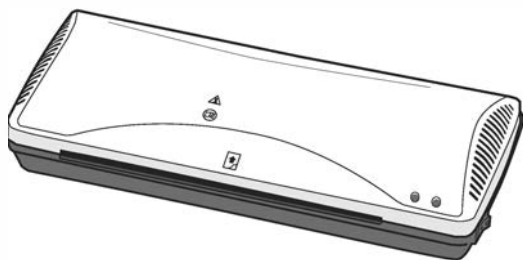


取扱説明書

保証書付

A4 タイプ LAM-283

A3 タイプ LAM-383



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（1～2 ページを必ずお読みください。）
- 取扱説明書をお読みにになったあとは、必要
なときに取り出せるように、保証書と一緒に大切に保管してください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめください。

商品特長

- ◎予熱時間約 2 分ですぐに
ラミネート開始
※周囲の環境（季節・温度など）により異なります
- ◎オートオフ機能で消し忘れた
ときも安心
※電源を入れてから、約 1 時間後
にヒーターの加熱が停止します
- ◎100 ミクロンフィルム専用
- ◎巻き込み時にリリースレバーで
対応
- ◎写真や手紙、書類を手軽に
簡単ラミネート

目次

安全上のご注意	1～2
各部の名称	3
使用上の注意	4
ご使用方法	
準備	4
ラミネート開始	5
ラミネート終了	6
お手入れ方法	7
故障かなと思ったら	8
専用のラミネートフィルムを お使いください	9
仕様	10
メモ	10
保証書	

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、記載事項をお守りいただき正しくお使いください。

- 表示について：表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を次の図記号で区分し、説明しています。
(下記は図記号の一例です。)



禁止

この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。



指示

この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

	幼児、お子様には絶対に使用させない。 やけどやけがなど事故のおそれがあります。		投入口や排出口に手や指を絶対に入れない。 やけどやけがなど事故のおそれがあります。
	髪の毛を投入口に近付けない。 巻き込まれることにより、やけどやけがなど事故のおそれがあります。		ネクタイ、ネックレス、衣類などを投入口に近付けない。 巻き込まれることにより、けがなど事故のおそれがあります。
	使用中や使用直後は本体上部に触れない。 やけどやけがなど事故のおそれがあります。		机等の安定した平面上で使用し、底部の通気口をふさがない。 本体が異常発熱し、故障や火災のおそれがあります。
	使用直後は電源プラグを抜く。 誤作動により、けがなど事故のおそれがあります。		通電したままで長時間放置しない。 故障や火災のおそれがあります。
	コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない。 定格を超えやすと発熱による火災、感電のおそれがあります。		発熱、発煙、異臭、異音、異物混入などの異常があった時は電源プラグを抜く。 火災や感電のおそれがあります。使用を中止し、販売店もしくは弊社修理ご相談センターに修理を依頼してください。
	電源コードや電源プラグを傷つけたり、加工したり、重いものを載せたりしない。 傷んだまま使用しますと火災や感電の原因になります。		ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。 感電のおそれがあります。
	分解、改造、修理をしない。 火災や感電、けがのおそれがあります。 販売店もしくは弊社修理ご相談センターに修理を依頼してください。		電源は交流100V 50/60Hz以外では使用しない。 火災、感電のおそれがあります。

⚠ 注意

	フィルムを含めての厚さが 0.4mm を超えるものはラミネートしない。 故障の原因になります。		上に物を載せない。 変形、故障の原因になります。
	ステーブル、クリップ、ピンは取り除く。 故障の原因になります。		水平で安定した場所に設置する。 本体が倒れ、けがをするおそれがあります。
	使用が終了したら電源を切る。 誤作動、火災の原因になるおそれがあります。		落下、破損した場合は使用を中止する。 火災や感電の原因になります。使用を中止し、販売店もしくは弊社修理で相談センターに修理を依頼してください。
	長時間で使用にならないとき、移動するときは電源を切り、電源プラグを抜く。 火災や感電の原因になります。		電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。 火災、感電のおそれがあります。
	お手入れのときは必ず電源を切り、電源プラグを抜く。 感電、けがのおそれがあります。		電源プラグを抜くときは必ずプラグ部を持つ。 コードが破損し、感電、火災の原因になります。
	高温、多湿の場所、ほこりの多い場所では使用しない。 火災、感電の原因になります。		熱器具や火気のそばで使用しない。 製品本体が変形し、火災、感電、誤作動の故障の原因になります。
	本体内部に金属類を入れたり、油類や水をかけたりしない。 火災、感電の原因になります。		直射日光のあたる場所に設置しない。 誤作動、故障の原因になります。

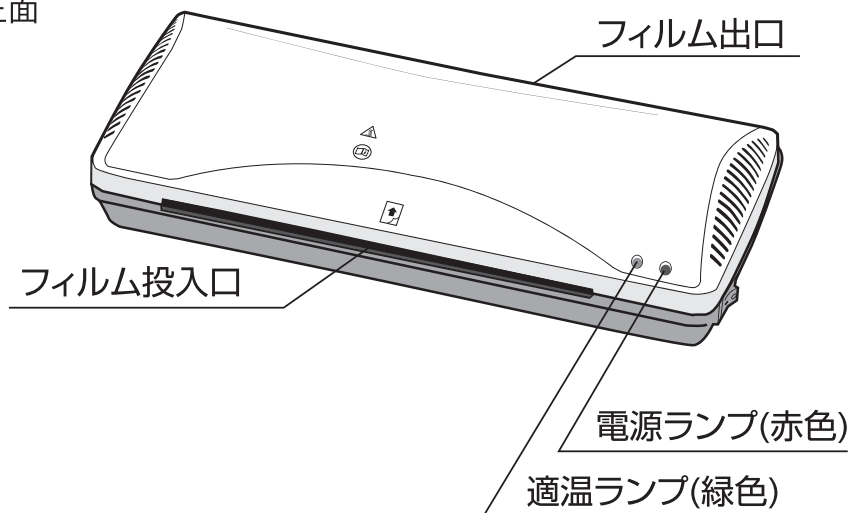
● オートオフ機能について

- 本機は長時間の使用や電源の切り忘れによる事故を防ぐ目的で、「オートオフ機能」が搭載されています。

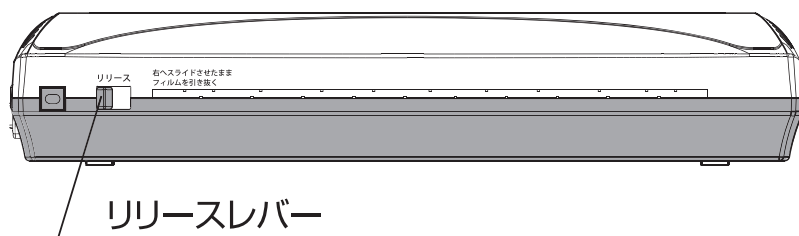
電源スイッチを入れてから約1時間経ちますと適温ランプが消灯し、加熱が停止します。電源ランプは点灯したままで、ローラーは回転を続けますが、加熱が停止しますので、ご使用になれません。再度ご使用になる場合は、電源ボタンを「切」にして1時間電源を切った状態で本機を十分に冷ましてから 4 ページ②以降の操作を行ってください。

各部の名称

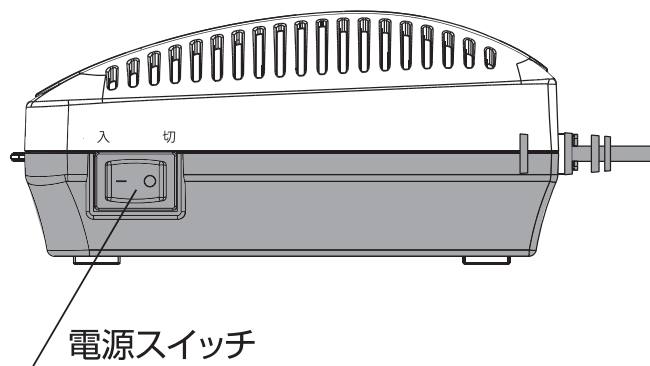
■正面



■背面



■側面



使用上の注意

- 本製品は 100ミクロンフィルム専用です。
- 一度ラミネートしたものは二度と元に戻すことができません。
原稿の厚さ、使用方法、周囲の温度等により、必ずしもうまくいかない場合がありますので、ご使用前に十分にご注意ください。
- 次のものはラミネートしないでください。
 - ・フィルムを含めて厚みが0.4mmを超えるもの
 - ・片面のみのラミネート
 - ・ラミネート前にカットしたフィルムを使っでのラミネート
 - ・フィルムに対して内容物が著しく小さい(余白が大きい)ラミネート
 - ・複数のフィルムを継ぎ足して行なうラミネート
 - ・紙幣、株券などの有価証券
 - ・ただ一枚しかないような大切なもの
 - ・感熱紙などの熱によって変色するもの
 - ・磁気カード類
 - ・クレヨンや溶剤系絵の具で描いた絵など
 - ・ビニールやプラスチックなど
 - ・先端のとがったもの、折れ曲がっているもの、湾曲したもの
 - ・金属、布、花など紙以外のもの、水分、油分を含んだ紙
- 本製品を使用中に、照明器具などにチラツキが発生することがあります。
これは、温度制御を行なううえで発生するもので故障ではありません。
また、照明器具などが故障することもあります。

ご使用方法

● 準備

- ①電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
 - ②電源スイッチを「入」の位置にします。適温ランプが点滅し、電源ランプが点灯します。
 - ③適温ランプが点灯したら準備完了です。ランプが点灯するまで約2分かかります。
- ※周囲の環境(季節・温度など)により異なります。

⚠ 注意

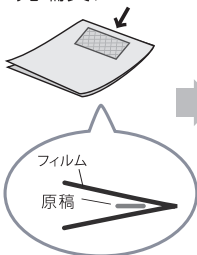
- 必ず机などの安定した平面上で使用してください。じゅうたんやクッション、布製品、ビニールシート、プラスチック製品、ガラス板など、熱の影響を受けやすいものの上では絶対に使用しないでください。本体の発熱で破損や故障、火災になるおそれがあります。
- フィルムを含めて厚みが0.4mmを超えるものはラミネートできません。
- 内部のローラーが加熱されることによって、ゴムの臭いを感じるがありますが使用上問題はありません。
- 周囲の環境(季節・温度など)により、適温ランプの点灯時間は異なります。ラミネートの仕上がりも変わる場合がありますので、ご注意ください。
- ラミネーター本体に外気やエアコンの風、暖房機の熱や温風を直接当てないでください。ラミネートがきれいに仕上がらない場合があります。

●ラミネート開始

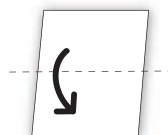
- 適温ランプが点灯していることを確認してください。ラミネートしたいものをラミネートフィルムにはさみ、フィルムの接着部から本体のフィルム投入口にまっすぐ挿入してください。フィルムはラミネートするもの(原稿)より一回り大きいフィルム(余白が2~3mm程度)を使用してください。
- 余白が大きい場合は、未使用のコピー用紙を半分に折り、原稿をセットしたフィルムをはさんでラミネートしてください。



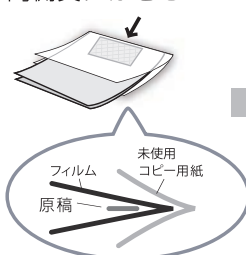
①原稿はできるだけ
先端奥に



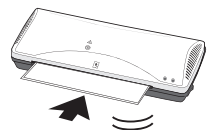
②コピー用紙
(未使用品) を
半分に折る



③原稿とフィルムは
内側奥にはさむ



④ラミネート
実行



注意

- ラミネートする前にハサミやカッター等で切断加工したフィルムは絶対に使用しないでください。フィルム巻き込みの原因になります。余白が大きくなる場合のラミネート方法(5ページ)を行なったあとに、フィルムの余白をカットしてください。
- 操作中(フィルムが取り出し口から完全に出終わるまで)は、本体から目を離さないでください。
- ラミネートする物の厚みはフィルムを含めて0.4mmを超えないでください。ラミネートがうまくできなかつたり、本体を破損したりするおそれがあります。
- フィルムに原稿をはさむ場合はフィルムの先端の接着部までしっかり挿入し、先端部分の余白を残さないようにしてください。先端部分の余白が多いと途中で詰まる場合があります。
- フィルムがまっすぐに入らないで斜めに入ると、フィルムがシワになったり、途中で詰まる場合があります。詰まったときは、逆転ボタンを押しながら、投入口から引き出してください。
- 連続でのご使用は1時間以内にしてください。
- 適温ランプが点灯していない状態でのラミネートはしないでください。シワの原因になります。
- インクジェットプリンターで印刷した用紙をラミネートする場合は、十分に乾燥させてからラミネートしてください。
乾燥が不十分の場合、インクの水分が蒸気となり、気泡発生による接着不良やシワの発生、詰まりの原因になります。

ラミネートフィルムが途中で詰まってしまった場合

- ①すぐに電源ボタンを「切」にし、リリースレバーを右へスライドさせたままフィルムを引き抜いてください。
 - ②電源ボタンを「入」にし、適温ランプが点灯すれば、続けてラミネートできます。
- ※引き抜けない場合は、お買い求めの販売店、または弊社修理ご相談センターへ修理をご依頼ください。

ラネート終了

- フィルム出口よりラミネートされたものが出てきます。
無理に引っ張らず、完全に出てくるまでお待ちください。無理に引き出そうとすると、故障の原因になります。電源ボタンを「切」にして電源を切ってください。

注意

- ラミネートされたものをフィルム出口に放置しておきますと、本体の熱により変形する場合がありますので、直に取り出してください。その際、フィルムが熱くなっている場合がありますので注意してください。
- ラミネート直後のフィルムは変形しやすくなっていますので、完全に冷えきるまで必ず、平らな場所で保管してください。
- 続けてラミネートする場合は、前のフィルムがフィルム出口から完全に出終わったことを確認してから次のフィルムを挿入してください。
- ご使用後、保管する場合は、十分に本体の温度が下がってから行ってください。熱くなっている状態で収納しますと、故障や火災の原因になります。

お手入れ方法

- ラミネーターを常に最良のコンディションに保つためには、定期的なローラーのクリーニングが欠かせません。こまめにローラーのクリーニングを行い、手入れをよく行ってください。

●ローラーのクリーニング

- ラミネートフィルムの糊がローラーに付着し、フィルム巻き込みの原因になります。定期的にローラーの清掃を行ってください。

●クリーニング方法

- 5枚程度ラミネート加工を行うごとに、未使用のコピー用紙を二つ折りにしてフィルム投入口に挿入し、数回空通しを行ってください。用紙は折った方から挿入してください。一度通したコピー用紙の面は糊が付着し汚れていますので、その面は再度使用しないでください。(巻き込みの原因となります。)

原稿 注意

- ローラークリーニング時にレポート用紙など薄手の用紙を使用すると、巻き込むおそれがありますので使用しないでください。もし、巻き込んでしまった場合はリリースレバーを右へスライドさせたまま用紙を引き出してください。
- ローラーのクリーニングは、適温ランプ(緑色)が点灯している状態で実施してください。

故障かなと思ったら

こんなときは？	このように対処してください。
電源スイッチを入れても動作しない	電源プラグがコンセントに正しく接続されていますか？ ●正しく接続してください。
ラミネートフィルムが入っていない	電源ランプが点灯していますか？ ●電源ボタンを「入」にしてください。 ラミネートできる厚みを超えていませんか？ ●本製品でラミネートできる厚さは原稿、フィルム合わせて 0.4mm 以下です。再度確かめください。
ラミネートがうまくできない 出来上がったラミネートが白っぽい	適温ランプが点灯していますか？ ●適温ランプが点灯するまでお待ちください。 インクジェットプリンター等で印刷してすぐにラミネートしていませんか？ ●インクが十分乾燥したあとにラミネートしてください。
適温ランプが点滅している	待機モード中ではないでしょうか。 ●周囲の環境（温度、季節など）により、適温ランプが点灯するまでの時間が異なります。しばらくお待ちください。
使用中に適温ランプが消灯した	オートオフ機能が働いています。 ●2 ページの「オートオフ機能について」を参照してください。
フィルムが詰まった (フィルム投入口にまだフィルムが残っている場合)	すぐに電源ボタンを「切」にし、リリースレバーを右へスライドさせたままフィルムを引き抜いてください。

上記の操作を行っても症状が回復しない場合は使用を中止して、お求めの販売店または弊社修理ご相談センターへ修理をご依頼ください。

専用のラミネートフィルムをお使いください

- フィルムは必ず「オーム電機製」のラミネートフィルムをご使用ください。
フィルムの特性が合わない、シワの発生やフィルム詰まりの原因となります。
- ・100 ミクロンタイプ…さまざまな用途に使えるスタンダードフィルム

用 途	入り数	100ミクロンフィルム	サイズ (mm)
名 刺	20 枚	00-5528	60×95
	100 枚	00-5529	
診察券	20 枚	00-5530	68×99
	100 枚	00-5392	
写真 (L 判)	20 枚	00-5531	95×135
	100 枚	00-5532	
はがき	20 枚	00-5533	106×154
	100 枚	00-5534	
B6	20 枚	00-5535	138×192
	100 枚	00-5393	
A5	20 枚	00-5536	158×220
	100 枚	00-5394	
B5	20 枚	00-5537	192×267
	100 枚	00-5538	
A4	20 枚	00-5539	216×303
	100 枚	00-5540	
B4	20 枚	00-5541	267×374
	100 枚	00-5542	
A3	20 枚	00-5543	303×427
	100 枚	00-5544	

仕様

	A4タイプ	A3タイプ
型番・品番	LAM-283・00-5342	LAM-383・00-5343
電 源	AC100V 50/60Hz	
消費電力	405W	505W
外形寸法(約)	幅345×高さ66×奥行140mm	幅440×高さ66×奥行140mm
質量(約)	1.1kg	1.4kg
コード長(約)	1.5m	
ラミネート速度	50Hz 230mm/分	60Hz 276mm/分
最大ラミネート幅	230mm	330mm
最大ラミネート厚	原稿を含めて0.4mm	
予熱時間	約2分	

メモ

保証書

持込修理 無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
(イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
(ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
(ホ) 本書のご提示がない場合
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります）
(ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
(チ) 一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理がご依頼にできない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	パーソナルラミネーター		★お買い上げ日	年	月	日
型番	LAM-283	LAM-383	保証期間：本体1年間(お買い上げの日から)			
品番	00-5342	00-5343				
お客様	★お名前(フリガナ) 様					
	★ご住所 〒 - 電話 ()					
修理メモ						
販売店	★住所 店名 電話					
	印					

(注) ★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
- ※この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- ※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ	
●通話料無料	●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735	
電話受付	平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ	
電話受付	048-992-3970 平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

00-5342/00-5343A